

高等学校 芸術（美術）

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**、**2** については、マーク式解答用紙に、大問 **3**、**4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**、**2** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違っぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 (1)～(5)は、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)、(6)、(7)は、『『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料』(令和3年8月文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター作成)の記述の一部である。次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 1 目標」について、【①】～【④】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。
解答番号は

(1) 対象や事象を捉える造形的な【①】について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
 (2) 造形的な【②】、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する【③】を深めたりすることができるようにする。
 (3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、【④】美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	①	②	③	④
1	見方・考え方	視点	見方や感じ方	美術文化や
2	視点	見方や感じ方	見方・考え方	日常的に
3	視点	よさや美しさ	見方や感じ方	生涯にわたり
4	見方や感じ方	よさや美しさ	豊かな情操	身の回りの

(2)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 2 内容 A 表現(2)ア(ア)及び(イ)」について、【①】～【④】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

ア【①】などを考えた発想や構想
 (ア)【②】、美しさなどを考え、主題を生成すること。
 (イ)デザインの【③】、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の【④】こと。

	①	②	③	④
1	目的や機能	目的や条件	機能や効果	構想を練る
2	目的や条件	バランス	色彩や構成	構成を工夫する
3	目的や機能	機能や効果	目的や条件	方法を考える
4	機能や効果	目的や条件	バランス	構想を練る

(3)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 3 内容の取扱い(4)」について、【 】に入る語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

内容の〔共通事項〕は、表現及び鑑賞の学習において共通に必要な資質・能力であり、「A表現」及び「B鑑賞」の指導と併せて、十分な指導を行い、各事項の【 】を通して、生徒が造形を豊かに捉える多様な視点がもてるように配慮するものとする。

- 1 造形的な見方・考え方
- 2 具体的な学習活動
- 3 造形の要素など
- 4 実感的な理解

(4) 次の各文のうち、「高等学校学習指導要領解説 芸術編 音楽編 美術編」における「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 3 内容の取扱い」に示された文として誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 内容の「B鑑賞」の指導に当たっては、日本の美術も重視して扱うとともに、アジアの美術などについても扱うようにする。
- 2 内容の「B鑑賞」の指導については、各事項において育成を目指す資質・能力の定着が図られるよう、適宜、授業時数を配当するものとする。
- 3 内容の「A表現」の指導に当たっては、スケッチやデッサンなどにより観察力、思考力、描写力などが十分に高まるよう配慮するものとする。
- 4 内容の「A表現」の指導に当たっては、主題の生成から表現の確認及び完成に至る全過程を通して、自分のよさを発見し喜びを味わい、自己実現を果たしていく態度の形成を図るよう配慮するものとする。

- (5) 「高等学校学習指導要領解説 芸術編 音楽編 美術編」における「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 3 内容の取扱い(10)」に関する解説に記載されている内容について、【 】に入る語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

事故防止のためには、刃物類をはじめとした用具や材料の正しい使い方や手入れや片付けの仕方などの安全指導を徹底することが必要である。また、用具や機械類は【 】し、特に、刃物類の扱いや保管・管理には劣化の点検など十分留意し、事故を招かないようにすることが必要である。加えて、塗料類及び薬品類の使用に際しては、換気や保管・管理を確実に行うとともに、薬品などに対してアレルギーのある生徒などを事前に把握するなどの配慮も必要である。

- 1 学期ごとに点検修理
- 2 使用時には教師が直接指導
- 3 慎重に取り扱うように
- 4 日常よく点検整備

- (6) 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 第2編 1」では、次のように示されている。【 】に入る語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

高等学校芸術科(美術)における「【 】」は、美術Iを例にあげると以下のようになっている。

第4 美術I

「絵画・彫刻 「A表現」(1), [共通事項]」

「デザイン 「A表現」(2), [共通事項]」

「映像メディア表現 「A表現」(3), [共通事項]」

「作品や美術文化などの鑑賞 「B鑑賞」, [共通事項]」

- 1 評価規準
- 2 評価の観点
- 3 内容のまとめり
- 4 教科の目標

(7) 『『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 第3編 第1章』では、題材における学習評価の進め方について記載されている内容について、次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 題材における観点別学習状況の評価を実施するに当たり、まずは年間の指導と評価の計画を確認することが重要である。
- 2 「指導と評価の計画」を作成する際は、どのような評価資料（生徒の挙手の回数やノート、ワークシート、作品等）を基に、「おおむね満足できる」状況（B）と評価するかを考えたり、「努力を要する」状況（C）への手立て等を考えたりする。
- 3 集めた評価資料やそれに基づく評価結果などから、観点ごとの総括的評価（A, B, C）を行う。
- 4 題材の目標や評価規準を作成する際の留意点としては、「学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて作成すること」や、「生徒の実態、前題材までの学習状況等を踏まえて作成すること」などが挙げられる。

2 (1) ~ (4) の問いに答えよ。

(1) 次のA~Dについて、以下の問いに答えよ。

① 次のA~Dは、二次元の平面上に三次元の空間を表現する工夫がなされている。次のA~Dと以下に示された「表現の工夫」ア~エの正しい組み合わせとして、最も適切なものを1~4から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
葛飾北斎
「富嶽三十六景 五百らかん寺さざりどう」
1831~34
山口県立萩美術館・浦上記念館
<https://www.metmuseum.org/art/collection/search/55740>

A

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
M.C. エッシャー
「バベルの塔」1928
https://en.wikipedia.org/wiki/Tower_of_Babel_%28M._C._Escher%29#/media/File:Babel-escher.jpg

B

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
東山魁夷「黄山雨過」1978
長野県信濃美術館
<https://www.higashiyama-kaii.or.jp/%E9%BB%84%E5%B1%B1%E9%9B%A8%E9%81%8E/>

C

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
フィンセント・ファン・ゴッホ
「The yellow house (‘The street’)」
1888年9月-1888年
https://artsandculture.google.com/asset/the-yellow-house-the-street/4gEx_EL4700SUw?hl=ja

D

「表現の工夫」

- ア 水平線上に一つの消失点がある。
イ 1本の水平線の両端に二つの消失点がある。
ウ 水平線の両端にある二つの消失点に加えて、縦方向にもう一つの消失点がある。
エ 近くのは濃くはっきりと、遠くのは淡く弱く表すことで遠近感を表している。

- 1 A — エ B — ウ C — イ D — ア
2 A — ア B — ウ C — イ D — エ
3 A — ア B — ウ C — エ D — イ
4 A — ア B — イ C — エ D — ウ

② ルネサンス期に活躍した画家レオナルド・ダ・ヴィンチはさまざまな描き方について熱心に研究を行い、より自然らしさを求め、輪郭線を描かず、ぼかしによって立体感を表現した。その技法は何というか。最も適切なものを 1～4 から一つ選べ。解答番号は

- 1 グリザイユ 2 スフマート 3 スキャンブル 4 スパッタリング

(2) 次の E～G について、以下の問いに答えよ。

① 絵を描く時、物や人を見た通りに表すことも大切だが、対象から受けた感動を自分なりに変形したり、誇張したりして表すことで、伝えたい内容をより明確にした表現方法もある。次の E～G に共通する表現方法を、下の 1～4 から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
アメデオ・モディリアーニ
「赤毛の若い娘、ジャンヌ・エビュテルヌ」
1918 油彩
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%87%E3%82%AA%E3%83%BB%E3%83%A2%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%8B#/media/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Portr%C3%A4t_der_Jeanne_H%C3%A9buterne,_Amedeo_Modigliani.jpg

E

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
東洲斎写楽
「三世大谷鬼次の江戸兵衛」
1794 (江戸) 多色版画
東京国立博物館
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%B1%E6%B4%B2%E6%96%8E%E5%86%99%E6%A5%BD#/media/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Toshusai_Sharaku-_Otani_Oniji_1794.jpg

F

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
ポール・セザンヌ
「赤いチョッキを着た少年」
1894～95
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Boy_in_the_Red_Vest.jpg#file

G

- 1 モンタージュ 2 デフォルメ 3 オマージュ 4 デペイズマン

② E の作者が活躍した時代の画家たちの総称として最も適切なものを、1～4 から一つ選べ。解答番号は

- 1 エコール・ド・パリ 2 アバンギャルド 3 ナポリ派 4 未来派

(3) 次のH～Kについて、以下の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
伊藤若冲「果蔬涅槃図」
https://emuseum.nich.go.jp/detail?langId=ja&webView=&content_base_id=101335&content_part_id=0&content_pict_id=0

H

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
雪舟「秋冬山水図」より冬景図
https://emuseum.nich.go.jp/detail?langId=ja&webView=&content_base_id=100146&content_part_id=001&content_pict_id=002

I

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
大徳寺・瑞峯院庭園
(枯山水の庭園) 1961
重森三玲
http://www.kyoto-ga.jp/greenery/kyononiwa/2016/05/post_22.html

J

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
長谷川等伯「松林図屏風」16世紀末ごろ
https://www.tnm.jp/modules/r_collection/index.php?controller=dtl&colid=A10471

K

① HやIなどの水墨画の表現技法について述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 最初に描いた墨が乾く前に、墨を重ねて描くことによって重厚感などを出す方法を、「積墨法」という。
- 2 濃さの違う墨を重ねて描くことによって、立体感や質感を出す方法を「破墨法」という。
- 3 輪郭を描かずに、墨の濃淡だけで対象を描く方法を「没骨法」という。
- 4 筆全体に水をつけ、先端に墨をつけることにより、ぼかしたようなグラデーションをつくることを「付け立て」という。

② Jは、枯山水庭園と呼ばれるが、枯山水の様式の特徴として述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 石、砂、草木を使用して山や海などの雄大な自然風景を表現している。
- 2 枯山水が現れる最古の文献資料は11世紀ごろに成立したとされる『作庭記』である。
- 3 敷砂には箒目や砂紋と呼ばれる文様をつける事も多い。箒目は箒のほか、熊手、レーキなどの器具を用いてつけられる。
- 4 枯山水庭園は室町時代に様式が確立されて以降、現代に至るまでその様式を変化させることなく作庭されている。

- ③ 日本の伝統的な美術は、暮らしの中で使われるためにつくられてきた。例えば、絵は一枚の紙のまま見るのではなく、Kのような屏風や掛軸のように、日本家屋で生かされる道具に形を変えて生活の中で使われた。Kの作者名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 酒井抱一 2 尾形光琳 3 長谷川等伯 4 円山応挙

(4) 次の①～②の問いに答えよ。

- ① 以下に示す焼き物の工程について述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 「菊練り」とは、粘土の中にある気泡を取り除くための土練りの手法のことで、少なくとも70回から100回程度繰り返すと、ほとんど気泡は抜けていく。
- 2 「素焼き」とは、作品を水に浸しても壊れにくくするため、また釉薬を染み込ませるために行う第一次の焼成作業のことである。
- 3 「釉がけ」とは、素焼きした器に釉薬を掛ける工程のことである。ひしゃくで掛ける方法や器を釉薬に沈める「ずぶ掛け」などの方法がある。
- 4 「タタラづくり」とは、タタラ棒で粘土を均一にたたき、厚みを調整し、粘土を丈夫な糸か針金を使い、手前から奥に向けて一気に切り取って成形する方法のことである。

- ② 日本の焼き物（陶磁器）は、4～5世紀ごろ中国や朝鮮半島から伝えられ、全国にわたり原料となる良質な土が採れた各地で独自の技術が発達した。以下の1～4のうち、近畿圏内の焼き物はどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 信楽焼 2 九谷焼 3 萩焼 4 有田焼

3 (1) ~ (2) の問いに答えよ。

(1) 近年、美術館から飛び出して公共空間に設置されたパブリックアートが多く見られるようになってきている。L・Mについて、各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
草間彌生「南瓜」
<https://bijutsutecho.com/magazine/insight/16088>

L

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
イサム・ノグチ
「赤い立方体」(Red Cube)
<https://www.wikiart.org/en/noguchi-isamu/red-cube-1968>

M

- ① 鑑賞の活動でLやMのようなパブリックアートについて学習する時に、これらの作品がもたらす効果について、生徒にどのようなことに気付かせたいか。簡潔に答えよ。
- ② L・Mの作者名をそれぞれ答えよ。
- ③ 北海道の埋立地だった広大な土地を緑の空間に変えたとされるMの作者が基本設計を担当した公園を何というか。次の1～4から選び記号で答えよ。

1 円山公園 2 モエレ沼公園 3 バンナ公園 4 カムイの杜公園

(2) 次の各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
日本・西洋 時代別鑑賞 美術の見かた
アントニ・ガウディ「サグラダ・ファミリア」
株式会社 秀学社
69ページ

N

- ① Nはバルセロナにあり、1883年からつくり続けられており、現在も未完成の建築物である。この建築物の名前と建築した人物をそれぞれ答えよ。
- ② ①の人物はアール・ヌーヴォーに影響を受けたといわれている。アール・ヌーヴォーの様式の特徴について簡潔に答えよ。

4 (1)～(4)の問いに答えよ。

(1) O～Rは、大阪府内の美術品を所蔵する施設である。それぞれの名称をア～ケから選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：沿革－美術館について |
国立国際美術館 (nmao.go.jp)
国立国際美術館

O

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：大阪中之島美術館
－ Wikiwand / articles
中之島美術館

P

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：大阪市立美術館
<https://www.osaka-art-museum.jp/information/access>

Q

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：enocoとは |
大阪府立江之子島文化芸術創造
センター (enokojima-art.jp)
大阪府立江之子島文化芸術創造
センター

R

ア 国立近代美術館	イ 大阪中之島美術館	ウ 大阪市立自然史博物館
エ あべのハルカス美術館	オ 大阪市立東洋陶磁美術館	カ 大阪市立美術館
キ 大阪歴史博物館	ク 大阪府立江之子島文化芸術創造センター	ケ 国立国際美術館

(2) 独立行政法人国立美術館法第三条で示されている、芸術その他の文化の振興を図ることを目的として美術館が行っていることについて、「作品展示」以外に二つ答えよ。

(3) 「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術 I B 鑑賞」に示されている内容をふまえ、鑑賞の活動において、美術館等で行われている体験プログラム等をどのような目的で活用できると考えられるか、簡潔に答えよ。

(4) 体験的な鑑賞の活動を行う学習を計画するとき、施設Rの所蔵品が閲覧できる「大阪バーチャル美術館」のようなVR美術館の活用を考えた。VRを活用した鑑賞活動について、その利点を示せ。

